鉄道コレクション対応 点灯化キット 東急1000系原形車対応

TQ-1000_pt ライトユニット 説明書

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。

本キットは以下の車種に対応します。
・東急1000系原形車

本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

ご注意

- この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- 機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- 加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- 接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- 車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- 脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- 当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット ： 1個/セット
・方向幕ユニット ： 1個/セット

【その他】
・説明書(本紙) ： 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) ： 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

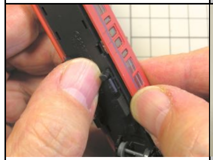
・カッティングマット	・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)	・直定規
・ピンセット	・楊枝，綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	~~・ピンバイス(0.3mm, 0.5mm, 0.8mm, 1.0mm)~~	~~・ポンチ(プッシュピンなどでも可)~~
~~・プラスドライバー~~	・精密ヤスリ(平、~~丸、半丸~~など)	・サンドペーパー
・両面テープ	・ゴム系接着剤	・マスキングテープ
~~・木工ボンド~~	~~・プラモデル用接着剤~~	~~・瞬間接着剤~~
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」，セメダイン「ラピー」など)		・遮光用の塗料(黒及び銀)

●取り付け手順

※網かけの項目は、方向幕ユニットを取り付ける場合に必要な項目です。

1. 分解する

1−1 床板を外す



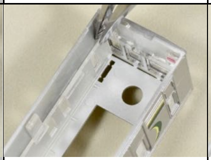
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。

1−2 屋根を外す

天井中央のフック2ヶ所を、楊枝などで押して外します。

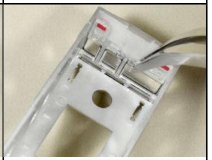
次いで天井両脇のツメを、楊枝などで押して外します。

1−3 側窓を外す



側窓を、前面とのかみ合い部をコジって外します。

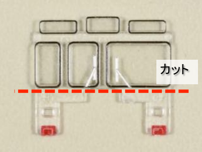
1−4 前面窓を外す



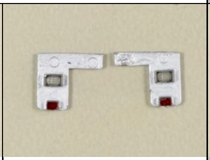
前面透明パーツを外します。

2. 車体を加工する。

2−1 前面透明パーツを加工する①



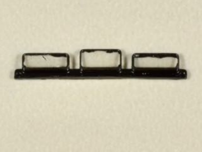
前面透明パーツを、前面窓直下で切断し、ライトレンズを切り離します。双方の切断面をヤスリで整えます。



切り取ったライトレンズの表面・側面を、銀の塗料(エナメルを推奨)で遮光します。

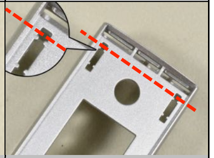
2−2 前面透明パーツを加工する②

方向幕ユニットを取り付ける場合は、前面透明パーツを、前面窓直上で切断し、方向幕窓を切り離します。双方の切断面をヤスリで整えます。



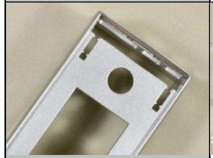
切り取った方向幕窓の表面・側面を、黒の塗料(エナメルを推奨)で遮光します。

2−3 ボディを加工する



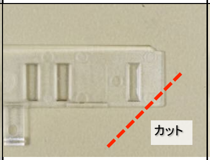
方向幕ユニットを取り付ける場合は、ユニットの入るスペースとして、天井の前寄り、写真の線より前の部分を切り取ります。

(2−3つづき)



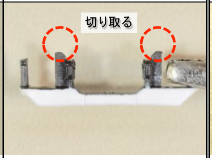
切り取った後の様子です。

2−4 側窓を加工する



側窓の前端下部を、運転室扉窓の少し下を通る45度の線で切り取ります。

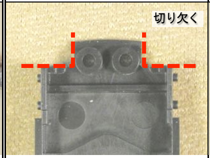
2−5 スカートを加工する



スカートをカプラー胴受に固定するツメのうち、スカート・ステーのモールドより上の部分を切り取ります。胴受への固定には、必要に応じてゴム系接着剤を併用します。

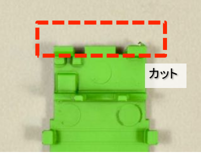
3. 床板を加工する

3−1 床板を加工する



床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカプラーの取付け穴まで、線路方向はTNカプラーの台座の手前まで切り欠きます。

3−2 シートを加工する

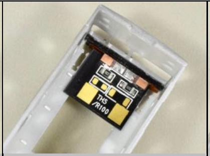


シート前端の運転台機器より前の部分(3−1で切り欠いた部分より前側の部分)をカットします。

4. ライトユニットを取り付ける

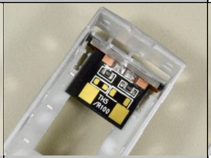
4−1 方向幕ユニットを取り付ける

方向幕窓をはめ、両面テープで固定します。



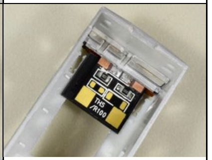
方向幕ユニットをはめ、方向幕窓にしっかりと押し当て、両面テープで固定します。

2mm×15mmのポリエステルテープを用意し、方向幕ユニットからボディ前面の断面にかけて貼ります。



1.5mm×15mmのポリエステルテープを用意し、方向幕ユニットから方向幕窓の下面にかけて貼ります。

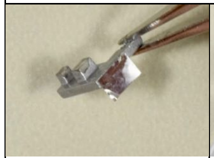
4−2 前面窓をはめる



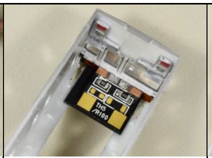
前面窓をはめ、両面テープで固定します。

5. 配線する

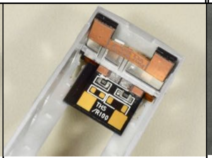
4−3 ライトユニットを取り付ける



2mm × 4mmのポリエステルテープを2枚用意し、ライトレンズの上辺に、車体内側にはみ出すように貼ります。

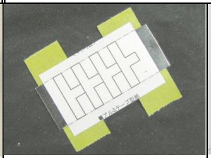


ライトレンズをはめ、両面テープで固定します。

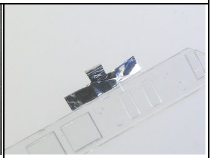


ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。レンズ上辺に貼ったポリエステルテープを、ライトユニットにも貼付けます。
試験点灯し、レンズの中心とLEDの光軸が一致していることを確認します。

5−1 側窓の凸部にアルミテープを貼る

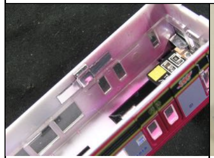


本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。
カッターで、4片のアルミテープを切り出します。

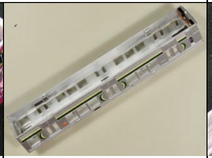


写真のように、側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所のツメの上に載せます。

(5-1つづき)



側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼りつけます。

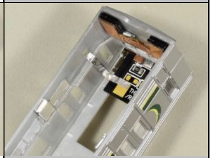


両側・前後の4ヶ所のアルミテープを車体に貼りつけます。

5−2 側窓下をアルミテープで結ぶ

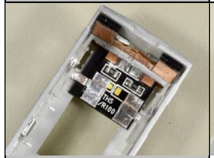
3mm × 64mmを２本切り出し、前後のツメの間を結ぶように貼りつけます。中央のツメは、ツメの下をくぐらせます。

5−3 方向幕ユニットへの配線



1.5mm × 約25mmのアルミテープを使って、方向幕ユニットの給電パッドから側窓下まで配線します。
余ったテープは切り捨てます。
<u>※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。</u>

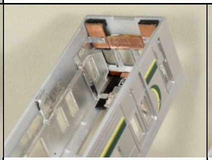
(5-3つづき)



方向幕ユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 6mmのアルミテープを重ね貼りします。

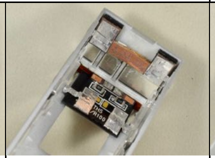
<u>※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</u>

5−4 ライトユニットに配線する



1.5mm × 8mmのアルミテープで、側窓下からライトユニットの給電パッドまで配線します。

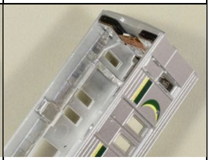
<u>※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。</u>



ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm × 6mmのアルミテープを重ね貼りします。

<u>※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</u>

5−5 側窓下を接続する

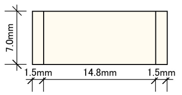


3mm × 18mmのアルミテープで、側窓下の5-1のアルミテープと、方向幕ユニット、ライトユニットからのアルミテープを接続します。
<u>※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</u>

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

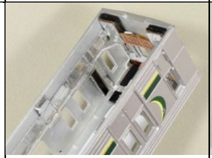
0. パーツを作る

乗務員室仕切り 型紙



0.5mmのプラ板でパーツを作ります。
(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)

1 桟を取り付ける



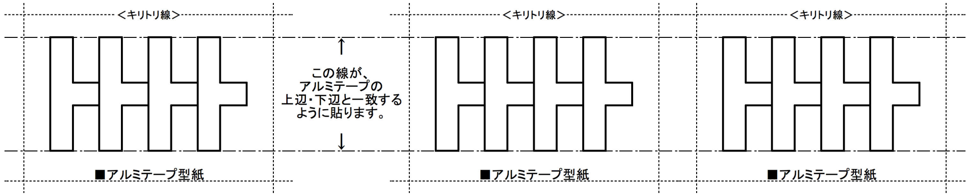
乗務員室仕切りの桟を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。

2 仕切りを取り付ける

乗務員室仕切りを、桟の後側に設置します。

TQ-1000_pt 説明書 1.10
2021/10/13 1.00 初版
2022/07/03 1.10 スカートに付いて追記

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15, 店舗営業はしていません。
phone：0468-27-7261, 10:00～18:00 土日祝休業, e-mail：shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp